

図書館の本棚から(一般)

2018年1・2月号 亀山市立図書館

●ユリ迷宮 二階堂黎人

バイカル湖の氷原に建つ館が忽然と消える家屋消失トリックの佳品「ロシア館の謎」。コントラクトブリッジのパーティの中での殺人に挑んだ力作「劇薬」。ほかに密室殺人のトリック「密室のユリ」の3篇を収録。

○「おひとり」を不安〇で生き抜く女子貯金 横山光昭

敏腕コンサルタントが、一生おひとり様で生きていく場合に想定される出費と確保しておきたい金額、マイホームと老後資金の問題について述べ、お金の問題に対処するため、今すぐにすべきこと、できることを紹介する。

●千円贅沢 中野翠

千円だってこんなにオシャレな物が選べる! 値段じゃない、テイストだと考える若い世代の先達が、値段と上等の意味を教えてください、優雅なもの、理屈じゃないもの等60余点。普通の日常が新鮮になる1冊!

○へなちょこ手づくり生活 たかぎなおこ

不器用だって、だいじょうぶ! 黒板、封筒、コースター、苔玉、メロンクリームソーダ、ばくだんおにぎり、梅干し…。14のハンドメイドにお気楽に挑戦するコミックエッセイ。

●ワクチンX 桂望実

20XX年。理想の人間に近づける夢のワクチン“性格補強ワクチン”が突然生産不能に。発覚を恐れた女社長は東奔西走するが…。幸せを求める人々の欲望、絶望、希望が交錯する怒濤のヒューマン・サスペンス。

○蔵書の苦しみ 岡崎武志

多すぎる本は知的生産の妨げ。本棚は書齋を墮落させる。机のまわりに積んだ本こそ生きる…。書評家の著者が、自身の2万冊超の蔵書との格闘と、その果てに至った蔵書の理想を綴る。

●屍人荘の殺人 今村昌弘

神紅大学ミステリ愛好会の葉村譲と明智恭介は、日くつきの映画研究部の夏合宿に加わるため、紫湛荘を訪ねた。その夜、想像しえない事態に遭遇し紫湛荘に立て籠もった彼らだが、翌日部員の1人が密室で死体となって発見され…。

○声優語 藤津亮太

声優になった経緯、超人気作品の裏話、演じる役との距離のとり方…。日高のり子、三木眞一郎、山寺宏一、緒方恵美ら11人の人気声優たちのロングインタビュー集。

●時計館の殺人 綾辻行人

多くの死者の想いがこもり、少女の亡霊が徘徊するという時計館。訪れた9人の男女を待ち受けるのは無差別殺人か? 悪夢の三日間の後、生き残る者は…。

○心とカラダが若返る! 美女チカラ ビューティーライフファミリー

アンチエイジングの習慣を続けていれば誰でも若いままでいられます! スキンケアの選び方やサビない食べ方、チベット体操など、おうちで簡単にできるアンチエイジングをマンガを交えて紹介します。